資料(3)-1

持続性があり地域特性に応じた公共交通

館山市の公共交通の課題解決に向けた基本的な考え方について

▼路線バス乗降調査

- ・豊房線(7/1~7/7)
- ·千倉線(7/8~7/14)
- ・洲の崎線ショッピングライナー (1/18~1/24)

▼地区座談会・アンケート

- ·豊房 (9/28) ·神余 (9/26)
- ·九重 (9/27) ·那古 (2/14)

▼市と交通事業者の情報交換

- ・館山日東バス㈱ (12/15)
- ·JRバス関東(株) (1/9)
- ・市内タクシー事業者(12/15)

▼地域の動き

- ・医療機関の移転 (127 号バイパス沿い)
- •警察署移転(南高跡地)
- ・船形バイパスの整備推進

▼課題解決に向けた基本的な考え方

①だれもが利用しやすい公共交通網の確立

路線バスの再編・公共交通空白地対策・新たな交通システム・送迎交通の連携活用・運転手の確保・接続性改善・ノンステップ車両・スマホなど I Tシステムの活用

②高齢者等の交通弱者の移動手段の確保

公共交通空白地対策・新たな交通システム・地域による支え合い・ノンステップ車 両・バリアフリー対策

③観光客等が利用しやすい移動手段の確保

2次交通利用促進・公共交通マップ・スマホなど I Tシステムの活用・多言語対応表記・観光需要に対応したサービス

④将来を見据えた"まちづくり"との連携

官公庁等の移転や船形バイパスなどインフラ整備などの"まちづくり"との連携

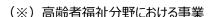
⑤モビリティマネジメントの推進

自動車依存の緩和・健康づくり・商店等事業者との連携(特典や優遇)

▼地域公共交通網形成計画 の策定

- ・H32 年度~(予定) ※H30~H31 年度で策 定(予定)
- ·計画区域:館山市全域





- ▼交通弱者対策等地域づくり推進事業
- ·協議会発足
- ・地区ワークショップ